

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

≪無断転載禁止≫

レジメン番号： EmC-101

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐 リスク	根拠
子宮体がん	AP療法	28日間	【術後】 6コース 【進行/再発】 規定なし	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input checked="" type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	高	Ann Oncol 14: 441-8, 2003

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day																											
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	
①	デキサート パロノセトロン アロカリス	9.9mg 0.75mg/50mL 235mg	点滴静注	30分	↓																											
②	ドキソルピシン 生理食塩液	60mg/m ² 100mL	点滴静注	15分	↓																											
③	硫酸Mg フィジオ70	8mL 500mL	点滴静注	60分	↓																											
④	マンニトール	300mL	点滴静注	60分	↓																											
⑤	シスプラチン 生理食塩液	50mg/m ² 250mL	点滴静注	60分	↓																											
⑥	フィジオ70	500mL	点滴静注	5分	↓																											

<注意事項/備考>

- ✓ CDDP：腎毒性軽減目的にMg投与
- ✓ 催吐リスク：高：NK1受容体拮抗薬+5HT3拮抗薬+DEX
- ✓ DXR：総投与量の確認を（～500mg/m²）
- ✓
- ✓



:>>

28

--

